伊奈工場技術棟

〒362-0806
埼玉県北足立郡伊奈町小室6932-1



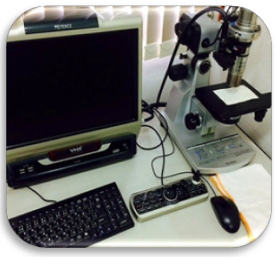
保有分析機器

マイクロスコープ
分光高度計
プラズマ発光分析装置
走査型電子顕微鏡(EDS)
蛍光X線分析装置
研磨器
カロテスト器
精密天秤
レーザーマイクロ

-技術発展への取組み-

めっき液及びめっき設備は、作業過程で変化していきます。
その変化が著しくなると、良質なめっき施工が不可能になってしまいます。
その様な状況に陥らない為にも、管理体制を強化しなければなりません。
自社では高品質めっきを維持すべく、多様な分析機器を駆使し、更なる技術革新に尽力していきます。

マイクロスコープ



最大1000倍率まで拡大可能です。めっき皮膜表面の状態を鮮明に確認することが出来ます。また、３D画像も作成可能となります。

プラズマ発光分析装置（ICP）



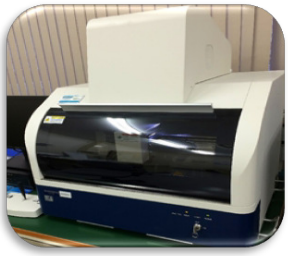
溶液中の元素（主に金属元素）濃度を追究することが可能です。
金属不純物をｐｐｍで求めることも行え、めっき液及び前処理液中の金属濃度確認に用いられます。

EDS機能付き電子顕微鏡



２次電子を用い、電子的に皮膜の結晶構造の把握をすることが可能です。
また、皮膜中の保有元素も確認することが可能なため、皮膜の構成元素が目視で見ることが出来ます。

高精度蛍光X線膜厚計



測定物にX線を照射。めっき皮膜から放射されるX線量を測定し、膜厚を導きます。自社は、合計4台の蛍光Ｘ線装置を完備しています。各工場に完備されている為、迅速対応を可能としています。